

よなごびと

| 第57回 |

TikTok 配信

はやみ ももね
速水 萌々音 さん



” 人の役に立つのが

私の生きがい

“

速水さんは軽度知的障がい
の当事者として、見た目には
わかりづらい特徴や意見など
を、SNS・TikTok
(ティックトック)に投稿し、
反響を呼んでいます。

幼少のころ、小児てんかんの
後遺症から軽度知的障がい
と診断された速水さん。人と
コミュニケーションを取るの
が難しいなど、人間関係に悩
み続けてきました。「こんに
ちは、モモティーです！」と
いう明るい挨拶と、率直な気
持ちを丁寧に伝える動画に
は、多くの共感のコメントが
寄せられます。「勇気づけら
れた」「気持ちが悪くなった」
というコメントを見て、自分
にしかできないことがあると
気づいた」とほほ笑みます。
最も力を入れるのはライブ

配信。視聴者から寄せられる
悩みにリアルタイムで答え、
「人の役に立てて、生きがい
を感じる」と目を輝かせます。

速水さんはSNSでの発信
のほかに、チャイルドカウ
ンセラーや家族療法カウンセ
ラーの資格を取得。現在は放
課後デイサービスの職員をめぐ
り、児童発達支援士の資格
取得に向け勉強しています。
その原動力となるのは、「あ
の子にもっと、こう接して
あげればよかった」という後
悔。「自分の障がいのことも、
他の子の障がいのことも、わ
かっているつもりだったけ
ど、わかっていなかった」と
振り返ります。「子どもたち
には幼少期を楽しんで人生を
歩んでほしい」と、今後の活
動に意欲をみせます。



TikTokは「モモティー」というアカウン
トで活動中



飲食店での就労にもやりがいを見
つけ、励んでいる